

第24期(平成28年度)事業計画及び収支計画書

有限会社豊田あぐりサービス

下関市豊田町大字八道601番地3

第 24 期 事 業 計 画 書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

1. 計画の概要

今年度から 5 年間、「みのりの丘」公園ほか 5 施設の指定管理業者として指定を受けましたので、引き続き指定管理業務の内容に沿って施設管理に努めてまいります。

また、経営の健全化を図るため、より一層経費の削減に努めるとともに、各施設を活用した農畜産物の生産や販売力の向上と併せ、経営の効率化と経営体質の強化に向けて努力してまいります。

以下、各部門について今年度の取組計画をお示しします。

2. 各部門の計画

(1) 一般管理（公園管理含む）

- ①各部門間の労働配分を見直し、労働の平準化と効率的な業務体制の強化に努める。
- ②各指定管理施設の保守管理契約の見直しや、自主事業の見直しにより経費削減に努める。
- ③若手従業員の農業技術向上と継続的な就農体制を整えるため社内研修事業（新規農業就業者定着促進事業）に引き続き取り組む。
- ④オペレーターの資質向上と安全性、並びに各作業機械のメンテナンス技術の習得を図るため、積極的に研修・講習会に参加する。
- ⑤従業員の意欲向上と定着化を図るため、退職金制度を施行する。
- ⑥定期的に除草、剪定を行うなど、気持ち良く公園で家族が遊び、自然と触れ合えるよう景観保全に努める。

(2) 農作業受託

- ①作業受託の内容や作業料金について積極的に PR し、受託作業の拡大に努める。
- ②稲作について、防除、収穫、乾燥調製作業を中心に各種作業受託を進める。
- ③大豆については収穫・乾燥調製作業受託を中心に、他地区からの作業も積極的に受託する。また、適期刈取りを円滑に行うため各生産団体との事前調整を十分に行う。
- ④麦について、防除作業を中心に、無人ヘリによる受託業務の拡大に努める。
- ⑤ソバは転作奨励金が減額されたことから作付けが少なくなり、受託作業も減少しているが、食材館でも必要なことから、公園内や対象水田を中心に栽培を行う。

⑥たまねぎは、定植機や収穫調整機を平成 22 年度に補助事業で導入した経緯もあり、作業受託を積極的に行えるよう関係機関・団体と十分調整する。昨年、公園内に収穫体験用、出荷用として 20 アール定植したものについて、早期に市場出荷し、その収支状況により、平成 28 年秋の定植を中止する。

(3) 無人ヘリ農薬散布

昨年、オペレーターを 1 人養成し、4 人体制になったことから、水稻だけでなく麦・大豆を含め実施面積拡大に努める。また、防除業務だけでなく、他用途米の直播、除草剤散布などの活用について関係機関と協力し研究する。

(4) 堆肥センター

- ①畜産農家が減少し、利用者が減少する中で、環境保全のため、利用促進に努める。
- ②堆肥販売単価の見直しにより販売額の拡大に努める。
- ③経年劣化により補修が必要な設備について補修し、作業の効率化を図る。

(5) ライスセンター

- ①大豆については、作業受託部門と連携し適期刈取りにより搬入水分を低く抑え光熱水費と燃料費の削減に努める。他地区からの委託も積極的に対応する。
- ②作業の安全性の確保と労働配分の適正化を図る。
- ③経年劣化により補修が必要な設備について補修を行い、作業の効率化に努める。

(6) 温室ハウス

①サラダほうれん草

- ・経年劣化による施設の補修が必要なこと、効率的な調整・出荷作業方法の検討が必要なため、昨年同様、栽培を休止する。

②トマト

- ・人気品種の「フルティカ」の栽培後半の樹勢確保のため栽培方法について関係機関と連携し、品質の平準化と生産量の増加に努める。
- ・病気の発生防止のため、ハウスの雨漏り対策を検討する。
- ・高糖度トマト生産を行っているため、販売価格の見直しを行う。

③イチゴ

- ・昨年の反省を踏まえ、花芽分化のムラが発生しないよう育苗管理を徹底する。
- ・出荷調整の人件費削減のため、市場出荷から「イチゴ狩り」にシフトする。

(7) 果樹

①梨

- ・摘果・袋かけ作業を徹底し、大玉で品質の良い梨生産に努め、前年並みの収量と「梨狩り」来場者の確保に努める。

②ぶどう

- ・補植はほぼ終了したため、獣害に注意し初期生育に努める。

・平成22年に雪害に遭ったほ場で、試験的に「ぶどう狩り」を行う。

③桃・すもも・ブルーベリー

・桃・すももは木が大きくなっており、前年以上の収穫を目指す。カラスや他の鳥類被害が多く、対策を検討する。

・ブルーベリーは木が小さく、安定した生産は望めないが、食彩館と連携し有効活用する。

(8) 地域食材供給施設

ジビエを使った新たな竹善メニューの開発や、園内や地域の果樹を利用した加工品開発と販売により、新たな集客に努める。

(9) 精米・製粉施設

リピーターの確保と新規依頼者の確保のため、依頼者の意見を十分に把握し、利用の拡大に努める。

(10) 体験・都市農村交流

①加工体験については、引き続き、そば、豆腐づくり体験を中心に行う。また、体験料の見直しを行い、部門収支の改善に努める。

②農業体験については、収穫体験に特化する。

(11) 肉用牛繁殖育成施設

①牛の繁殖について、人工授精師の養成が出来たことから、これまでの委託受精から自家受精に切り替え、繁殖率の改善と経費削減に努める。

②各成牛の繁殖計画を作成し、効率的な受精・受胎に努める。

③公園内の未利用地を有効活用して、粗飼料を確保するとともに、放牧景観の施設整備について検討する。

④耕種農家と連携し粗飼料の確保と将来的な増頭に向けて「畜産クラスター事業」の取組について検討する。

第24期 収支計画書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：円)

部門別	収入			支出			収支 (A)-(B)
	前年度 決算額	本年度 予算額(A)	摘要	前年度 決算額	本年度 予算額(B)	摘要	
一般管理	7,859,402	7,422,000		26,678,358	26,262,000		△18,840,000
指定管理業務	6,377,130	7,297,000	指定管理料 7,295,000 施設利用料等 2,000	11,383,803	9,787,000	指定管理 9,787,000	
自主事業 受託作業	1,482,272	125,000	雑入等 125,000	15,294,555	16,475,000	人件費等 16,475,000	
農作業受託	13,414,180	13,700,000		9,651,969	9,800,000		3,900,000
受託作業	13,414,180	13,700,000	水稲作業料 7,700,000 大豆等作業料 6,000,000	9,651,969	9,800,000	水稲作業 3,100,000 大豆等作業 6,700,000	
無人ヘリ農薬散布	93,003,154	93,500,000		80,950,607	84,000,000		9,500,000
受託作業	93,003,154	93,500,000	農薬散布料 93,500,000	80,950,607	84,000,000	農薬散布 84,000,000	
堆肥センター	3,396,598	2,750,000		1,834,384	2,200,000		550,000
指定管理業務	742,720	250,000	指定管理料 施設利用料 250,000	1,084,645	1,000,000	指定管理 1,000,000	
自主事業	2,653,878	2,500,000	堆肥販売等 2,500,000	749,739	1,200,000	堆肥製造等 1,200,000	
ライスセンター	7,333,301	7,200,000		3,710,430	3,600,000		3,600,000
指定管理業務	5,761,397	5,700,000	施設利用料 5,700,000	2,672,824	2,600,000	指定管理 2,600,000	
自主事業	1,571,904	1,500,000	運搬・資材 1,500,000	1,037,606	1,000,000	運搬・資材 1,000,000	
温室ハウス	4,554,735	4,800,000		7,721,138	8,000,000		△3,200,000
指定管理業務							
自主事業	4,554,735	4,800,000	苺・トマト 4,800,000	7,721,138	8,000,000	農産物生産 8,000,000	
果樹	10,350,931	9,500,000		6,649,077	7,300,000		2,200,000
指定管理業務							
自主事業	10,350,931	9,500,000	梨等 9,500,000	6,649,077	7,300,000	農産物生産 7,300,000	
地域食材供給	32,544,963	33,000,000		31,161,667	30,700,000		2,300,000
指定管理業務				204,768	0		
自主事業	32,544,963	33,000,000	竹膳 14,400,000 物販 18,600,000	30,956,899	30,700,000	竹膳 13,900,000 物販 16,800,000	
精米・製粉	1,499,307	1,440,000		1,250,465	1,100,000		340,000
指定管理業務	1,499,307	1,440,000	指定管理料 300,000 施設利用料 1,140,000	1,250,465	1,100,000	指定管理 1,100,000	
自主事業							
体験・農村交流	5,958,438	4,650,000		4,750,459	4,650,000		0
指定管理業務	4,687,867	3,450,000	指定管理料 1,250,000 施設利用料等 2,200,000	3,881,896	3,800,000	指定管理 3,800,000	
自主事業	1,270,571	1,200,000	体験料等 1,200,000	868,563	850,000	体験等 850,000	
肉用牛繁殖育成	10,075,713	10,700,000		10,732,495	10,700,000		0
指定管理業務	100,000	100,000	指定管理料 100,000	2,090,842	100,000	指定管理 100,000	
自主事業	9,975,713	10,600,000	子牛販売等 10,600,000	8,641,653	10,600,000	肉用牛飼養 10,600,000	
田園空間博物館	2,651,585	2,950,000		2,916,891	2,800,000		150,000
指定管理業務	2,651,585	2,950,000	指定管理料 2,900,000 施設利用料 50,000	2,916,891	2,800,000	指定管理 2,800,000	
自主事業							
合計	192,642,307	191,612,000		188,007,940	191,112,000		500,000
指定管理業務	21,820,006	21,187,000	指定管理料 11,845,000 施設利用料等 9,342,000	25,486,134	21,187,000	指定管理 21,187,000	
自主事業 受託作業	170,822,301	170,425,000	自主事業 受託作業 170,425,000	162,521,806	169,925,000	自主事業 受託作業 169,925,000	

会 社 の 概 要

(平成28年3月31日現在)

- ① 商 号 有限会社豊田あぐりサービス
- ② 本店所在地 山口県下関市豊田町大字八道601番地3
- ③ 設立年月日 平成5年10月20日
- ④ 出資者及び資本金
- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 下 関 市 (170口) | 8,500,000円 |
| 下関農業協同組合 (120口) | 6,000,000円 |
| 株式会社 豊田ふるさとセンター
(10口) | 500,000円 |
| 新 田 正 二 (2口) | 100,000円 |
| 吉 田 太 一 (2口) | 100,000円 |
| 上 川 正 昭 (2口) | 100,000円 |
| 資 本 金 (306口) | 15,300,000円
(1口:50,000円) |
- ⑤ 取締役及び監査役
- | | |
|-------|---------|
| 代表取締役 | 上 川 正 昭 |
| 取締役 | 中 丸 徳 之 |
| 取締役 | 吉 田 太 一 |
| 監査役 | 山 名 俊 也 |

⑥ 従業員の状況

区分	従業員数 (前期比増減)	平均 年 齢	平 均 勤続年数	出 向 職員数
男性	5名(0名)	40歳	3年	0名
女性	2名(0名)	54歳	10年	0名
合計	7名(0名)	44歳	5年	0名